

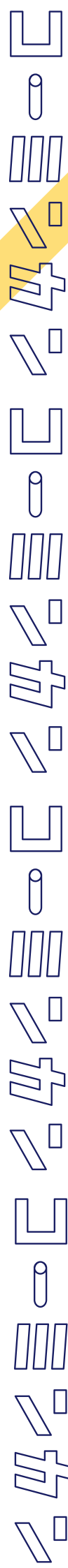
lifestyle

store

KO MIN KAN

2022.3.3
→
2022.3.27

ミニカ ン



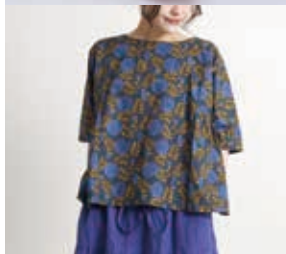
Recommend

A View From Here

ア・ビュー・フロム・ヒア

地球環境に
配慮したモノづくり。

「ここから見える景色」をより良いものにしていくために。」をテーマとするブランドA VIEW FROM HERE。地球環境へ配慮した素材や日本の伝統工芸、海外の美しい手仕事を取り入れた商品を展開しています。今回はフェアトレードコットン素材のパンツなどをご紹介します。



WORKSHOP

大田 悠介 コラージュ ワークショップ

新聞紙やペン、定規などを使ったコラージュのワークショップ。材料は揃えておりますのでどなたでもお気軽にお越し頂けます。答えの無い自由な発想でお楽しみ下さい。

- | 日時 | 3/6(日)、3/20(日)
各日 13:00-16:00
- | 所要時間 | 30分~1時間程度
- | 場所 | ココウォーク5F
coco gallery
- | 参加費 | 大人500円(税込)
高校生以下は無料
- | 定員 | 1度に3~4名程度
※タイミングによってはお待ち
いただくことがあります。
- | 予約 | 不要
- | 問合せ | instagram DM
@y0u5k1n



mana.

マナ

無理なく実現できる
地球に優しい暮らし。

暮らしのモノを通してサステイナブルなライフスタイルを提案する沖縄発のブランド「mana」。使い捨てやプラスチックの代替品を取り扱っており、その生産背景にもこだわっています。manaの製品を通して、環境に負担のない生活・消費を選択できます。



Hi, YOU! SOAP

ハイユーソープ

高校生がつくる
地球のことを
考えた石けん。

島根県にある「キリスト教愛真高校」の生徒たちが作る廃油石けん。廃油・米のとぎ汁・水酸化ナトリウム・EM菌とシンプルな素材でできています。食器洗いからお風呂掃除までこれ1つでお家の色々な場所の掃除ができます。



重要な お知らせ

新型コロナウイルスの影響で営業時間が変更となる可能性がございます。最新の情報はみらい長崎 COCOWALK公式サイト(右記QRコード)でお知らせしています。

みらい長崎 COCOWALK
公式サイトはこちら ▶



Gallery space schedule

ギャラリースケジュール

カイラン
パン

2022.3.3 → 2022.3.27

2022
3 / 3 (木)

Special

買って参加するSDGs!

最近、よく耳にするSDGs。「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみならず2030年までに解決していこう」という目標と計画です。今回はSDGsな商品をテーマにセレクトしました。完成品を見るだけではわからない、プロセスに隠された優しさ。何に配慮し、どんな工夫をしているのかを丁寧にご紹介していきたいと思っています。



(左)PLASTICITY (右)stojo

2022
3 / 27 (日)

Art

大田 悠介

飛躍した 孔雀の燃えかす

あるイメージが膨れ上がるように湧き出し熱を帯び始める。いとも簡単に忘れ去られてしまうそれは白昼夢のようにもわもわとしていて形にするのがとても難しい。たとえ何かしらにかたどることができたとしても次の瞬間には、一瞬前に本物だったそれとは様相が変わってしまう。飛躍のちに燃焼し日常の中に溶けていった、独り言のように大きく戯言のようにわがままな妄想の燃えかすのほんの一部分をお見せします。



大田 悠介
Yusuke Ohta

作詞作曲をしているときや文章を書いているとき、美術館で絵を眺めているときや大事な人の身体の輪郭をなぞっているときとか、自分の存在を証明してくれる人やものに心が惹かれます。
長崎市生まれ、小説家志望の28歳。

在廊日
3/6(日)、3/20(日)
各日13:00-18:00



展示スケジュール

3/31(木) → 4/24(日)

iro×iro 山藤 布美子 CHALK ART

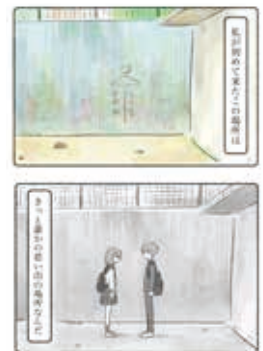
オーストラリア生まれの技法・チョークアート。黒板に描く、オイルパステルの鮮やかな発色のコントラストが魅力のチョークアートは、アイキャッチも高くお店の看板アートとして生まれましたが、今日ではメニューボードやウェルカムボードなど多岐に渡り親しまれています。今回はチョークアーティスト・山藤布美子が、オリジナリティと手描きならではの温もりを感じられる作品を一挙に展示いたします。



4/28(木) → 5/22(日)

ユリカ 思い出の町たち

今日行ったある場所に、相合傘が描かれていました。それが誰かの思い出を可視化しているようで…。普段は何気なく通る道や場所、自分にとっては初めて行く道、場所が、誰かにとっては"思い出"であるかもしれないと感じ、それを想像しながら歩きました。皆さんが通る道もきっとそうなんだと思います。そして皆さんの思い出の道や場所は、誰かがよく通る道、よく行く場所なのかもしれません。



WEB



Instagram



Facebook

